

Shared Mee

多要素認証(MFA)への対応のお願い <設定編>

| | |
|--|----|
| Chapter.1 利用者の状況別 多要素認証(MFA)の手段について | 03 |
| Chapter.2 お客様側で実施いただく作業①： 多要素認証(MFA)を有効化する | 08 |
| Chapter.3 お客様側で実施いただく作業②： PCにインストールするサードパーティの認証アプリ 「Authy」を利用する | 10 |
| Chapter.4 お客様側で実施いただく作業③： スマホのサードパーティの認証アプリ 「Microsoft Authenticator」を利用する | 20 |



ご注意（再度のご案内）

組織内のユーザが MFA を使用してログインする準備が整っていない状態でSalesforceユーザ全員に対して MFA を有効にすると、**誰もログインができなくなってしまいます！**

そのため、テスト環境での検証または本番環境の一般ユーザやテスト用ユーザで MFA 有効化をお試しください。



Chapter.1

**利用者の状況別
多要素認証(MFA)の手段について**



スマートフォン保持者

Salesforce利用PC 複数台（タブレット含む）



スマートフォンなし

Salesforce利用PC 1台のみ



スマートフォンなし

Salesforce利用PC 2台以上



出張時、テレワーク時に
別PCを利用する場合も含む



スマートフォン保持者

Salesforce利用PC 複数台（タブレット含む）



スマホへのMFA認証アプリ導入で引き続き、ご利用いただけます

お勧め認証アプリ：Salesforce Authenticator

補足説明：

どの端末でのSalesforceログイン時でも、スマホの認証アプリでの承認操作でログイン可能です。

またもしスマホを忘れた場合は、システム管理者に連絡して仮の確認コード入手することで、Salesforceにログイン可能です。

→ 「Chapter.2」 「Chapter.4」 へお進みください。



スマートフォンなし

Salesforce利用PC 1台のみ



PCへのサードパーティの認証アプリの導入で引き続き、ご利用頂けます。
(認証アプリを導入したPC1台のみでの利用となります)

認証アプリ：Authy

補足説明：

サードパーティの認証アプリには、PCにも導入できるものがありますので、
その導入でスマホがなくてもMFA認証ができ、Salesforceへログイン可能となります。
ただ、そのSalesforceユーザIDに紐づく認証アプリはそのPCの中となるため、
別PCでは、事実上、Salesforceにログインできなくなります。
(誰かに認証アプリのPCを起動してもらい、確認コードをリアルタイムで伝達の必要あり)

→ 「Chapter.2」 「Chapter.3」へお進みください。



利用状況を次のいずれかに変更する必要があります。

- ・スマホを用意する
- ・セキュリティキーを用意する (有償 1つ約70\$)

※もしくは、Salesforceを利用するPCを1台のみ絞っていただく

つまり・・・
先に説明のどちらかの状況に移行する必要があります



Chapter.2

お客様側で実施いただく作業①：
多要素認証(MFA) を有効化する

セールスフォース・ドットコム社の設定マニュアル「Salesforce_MFA_Setting_Guide.pdf」をご参照頂き
Salesforce 側の多要素認証を設定してください。

多要素(MFA)設定マニュアル

[Salesforce MFA Setting Guide.pdf](#)



[contents]

- P01 本手帳書の目的／MFAの概要／前提事項
- P02 設定手順(15歩)
 - 全般が行われる場所
 - 1: モバイルスマートの Salesforce Authenticator のインストール
 - 2: パソコンのウェブ版 Salesforce Authenticator の確認
 - システム管理者の作成
 - 3: 権限セットの作成
 - 4: ユーザーのログへの割り当て
 - ログイン
 - 5: Salesforce MFA を選択してログイン
- P13 ②認定手帳実施後にとくに必要なご質問
 - Salesforce Authenticator を紛失した場合どうすればいいですか？
 - Salesforce Authenticator を紛失した場合どうすればいいですか？
 - オンライン版の Salesforce Authenticator と連携ができるかの確認はできますか？
 - 「登録ユーザがいる場合」
 - 「他のユーザーが Salesforce Authenticator と連携ができるかの確認はできますか？」
 - 「ログイン」、「ログイン」、「ログイン」
 - 「MFA の有効化」、「MFA の有効化」、「MFA の有効化」
 - 「これら新規ユーザーが作成する場合の多要素認証の設定方法は？」
 - 「MFA が有効な新規ユーザーがログインする際の操作方法を教えて下さい。」
 - 「手帳書以外で、MFA を開くリースはありますか？」
- P22 Appendix MFA の有効化方法



ご注意

「④権限セットのユーザへの割り当て」
を実施しますとユーザのログインが多要素認証に切り替わります。
ユーザの事前準備ができていない状態で実施しますとユーザがログインできなくなります。

※「③権限セットの作成」は事前に実施頂いて問題ありません。

権限セットの作成だけではユーザのログイン画面は変わりません。



Chapter.3

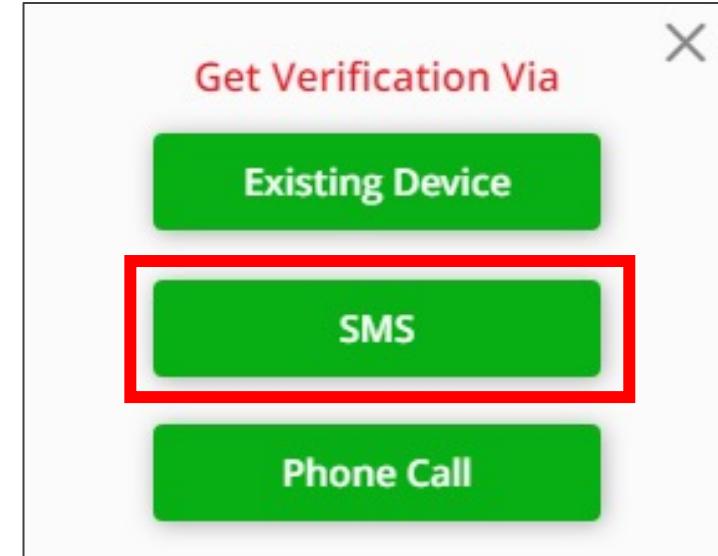
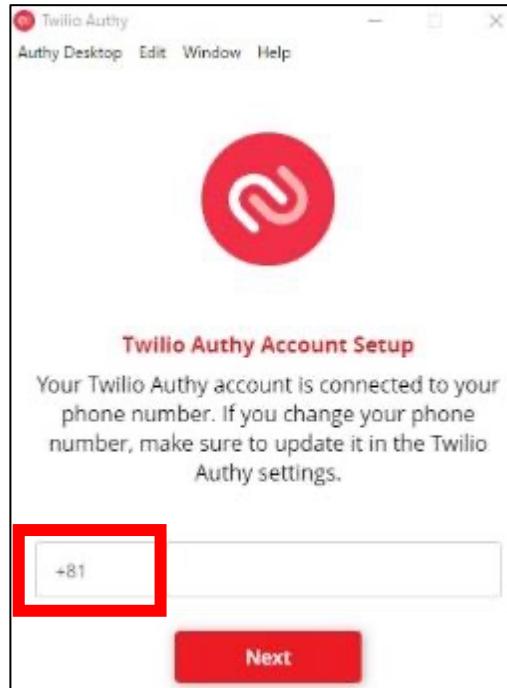
お客様側で実施いただく作業②：
PCにインストールするサードパーティの認証アプリ
「Authy」を利用する

Authy セットアップからログイン

- まず、<https://authy.com/download/> にアクセスし、Desktopの枠から自分の利用しているOSを選択して「ダウンロード」をクリックします。



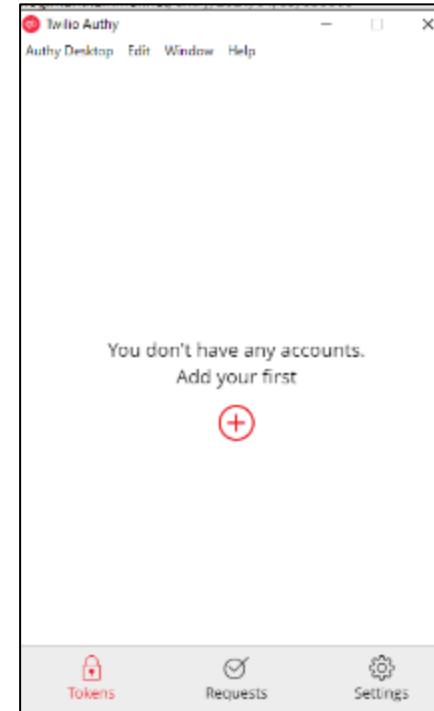
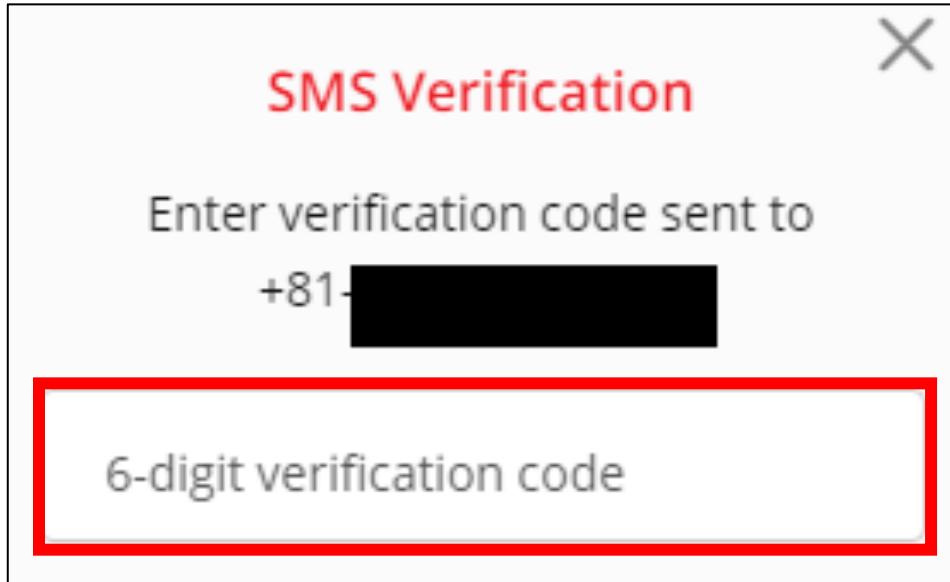
- ・ダウンロードした exeファイルを起動すると、Account Setup 画面が表示されます。
この画面に電話番号を入力します。左の枠には「Japan」と入力して日本の国番号である
「+81」を選択し、**右の枠には自分の電話番号を入力します。**
- ・次に認証方法を選択します。
スマートフォンなど、**SMS受信可能な場合はSMS**を選択します。



(※この画面は既に初回認証が完了している電話番号を使用しているため、
認証済みの端末を表す Existing Device が表示されています。)

- ・SMSを選択した場合

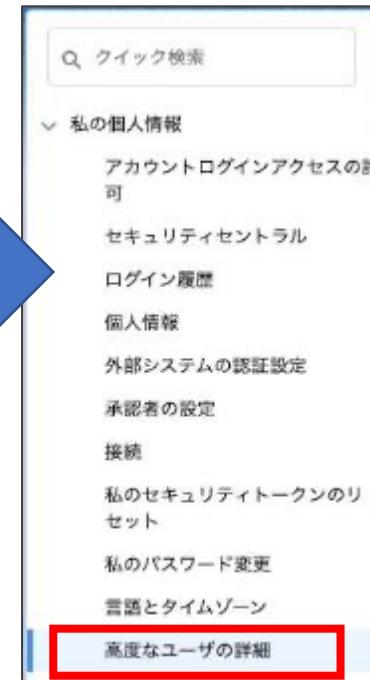
SMSを選択した場合は6桁の認証番号を入力する画面が表示され、認証番号がSMSにて英語の文面で届きます。SMSで届いた認証番号を画面に入力してください。認証が終わると、このような画面が表示されます。これで準備は完了です。



画面右上の[自分の顔写真]から[設定]をクリックします。

画面左側のサイドメニューから[高度なユーザの詳細]をクリックします。

[アプリケーション登録: ワンタイムパスワード認証]の[接続]をクリックします。



IDを検証画面が表示されます。

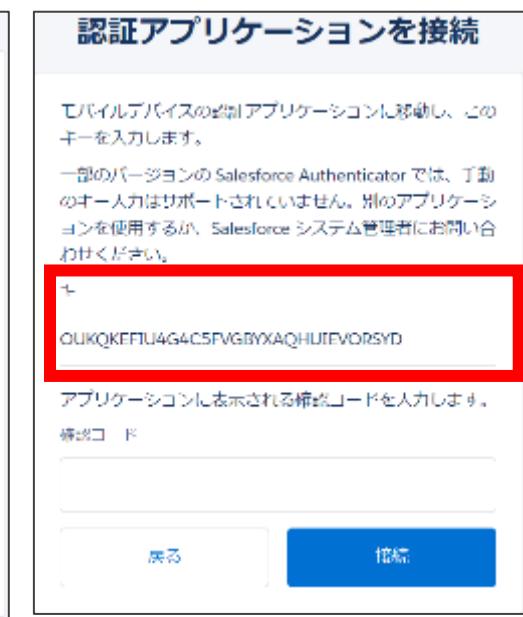
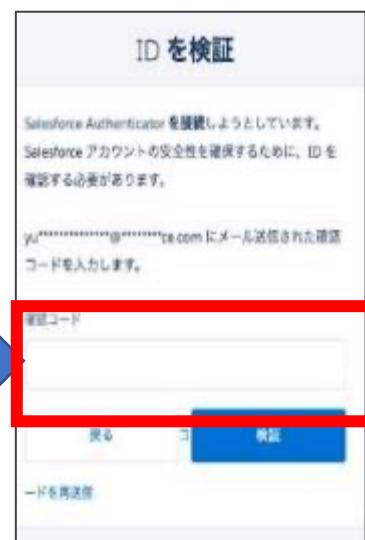
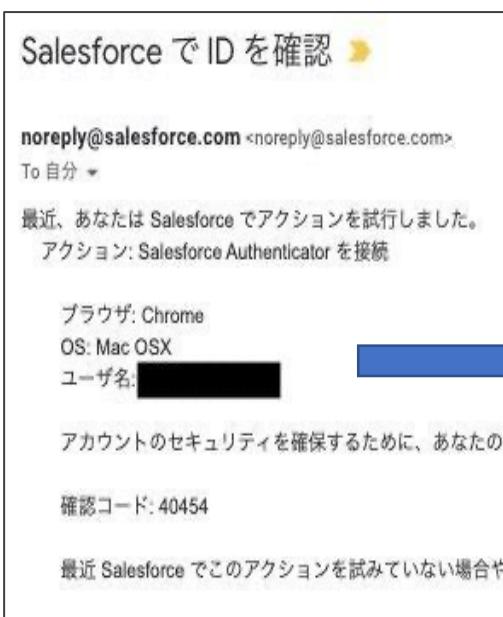
ユーザ宛にメールが送信されます。

メールに届いた[Salesforce で ID を確認]という件名のメールを開き、

6桁の確認コードをコピーして、IDを検証画面に入力して、[検証]をクリックします。

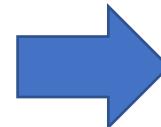
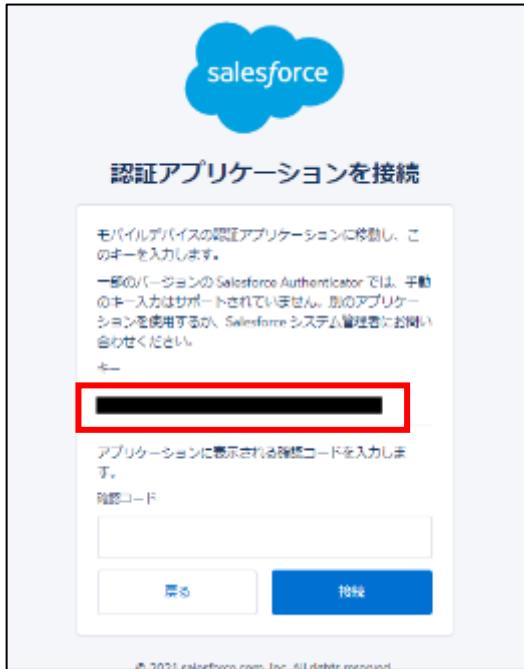
認証アプリケーションを接続画面が表示され「QRコードをスキャンできません」をクリックします。

表示される「キー」をコピーします。

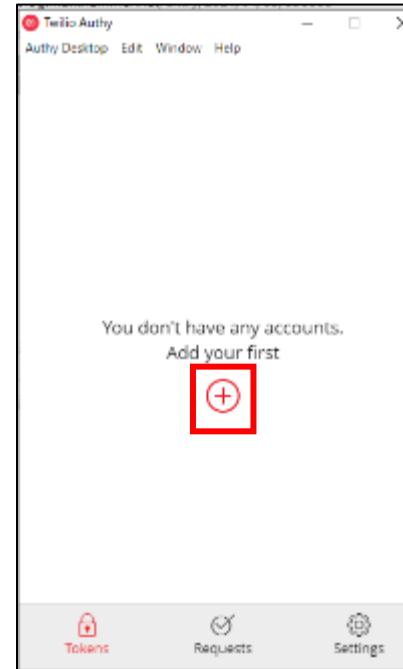


「認証アプリケーションを接続」画面にてキーと確認コード入力画面が表示されるので、
キーの文字列を全てコピーします。
Authy に戻り、「+」マークをクリック。

(PC Salesforce ログイン画面)

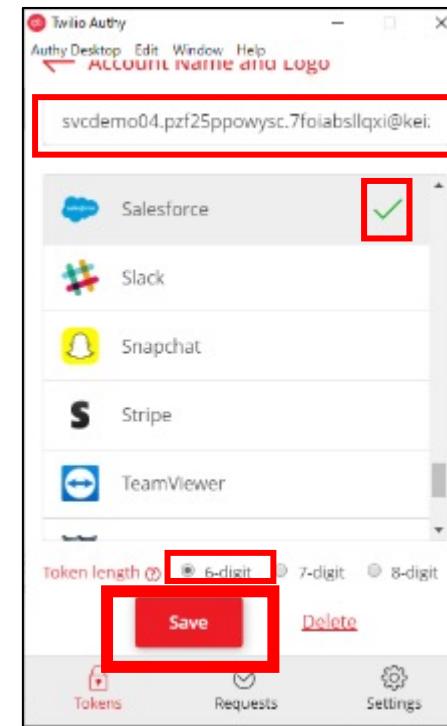
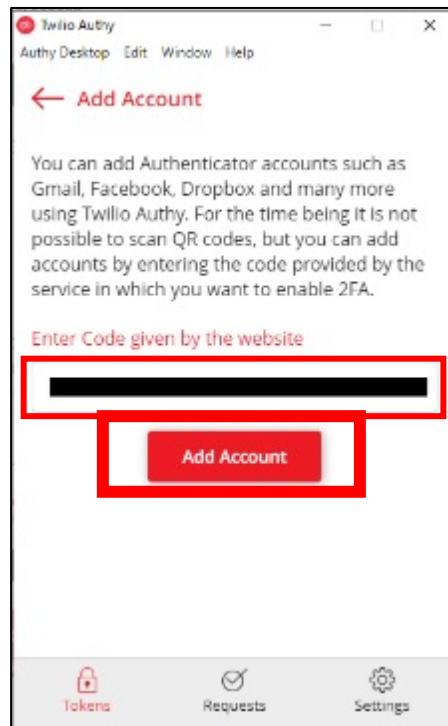


(PC Authy 画面)



コピーしたキーの文字列を「Enter Code ...」の枠に貼り付け「Add Account」をクリック。
確認コードを識別するための名前（任意（例：Salesforceユーザ名））、Authy上でのアイコン
(Salesforceを選択)、トークン長（「6-digit」を選択）を設定し、「Save」をクリック。

(PC Authy 画面)

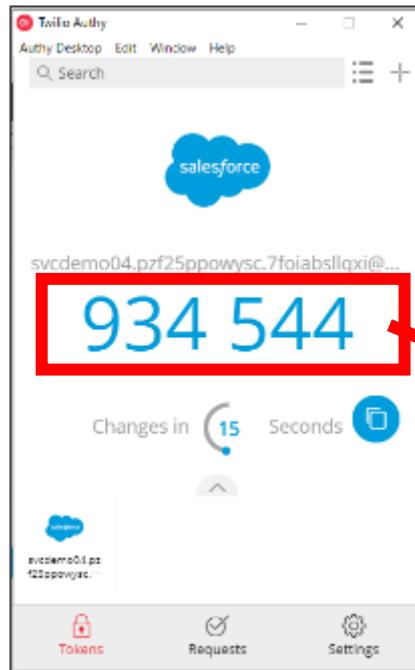


これで、Salesforce多要素認証用の認証コードが表示されました。

最後に、Salesforce画面に戻り「認証アプリケーションを接続」

画面にて**Authy**に表示されている**確認コード**を入力し、「接続」をクリック、
以上でSalesforce アカウントの多要素認証登録は完了です。

(PC Authy 画面)



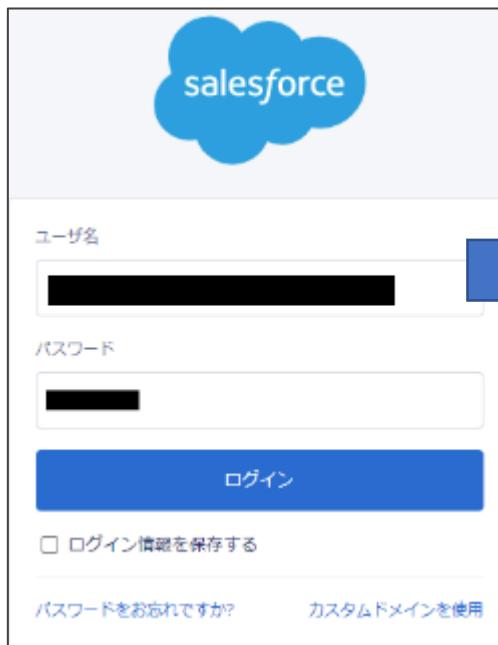
(PC Salesforce ログイン画面)



通常通り、Salesforceログイン画面からログインします。

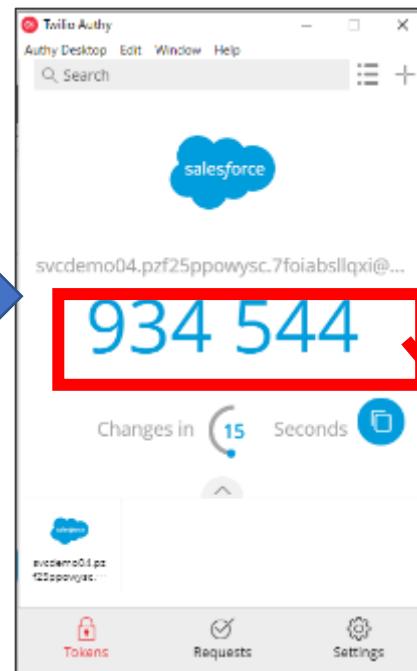
「IDを検証」画面にてAuthyに表示されている確認コードを入力し、「検証」をクリックします。以上でログインは完了です。

(PC Salesforce ログイン画面)



The screenshot shows the Salesforce login page. It has fields for 'ユーザ名' (User Name) and 'パスワード' (Password), both of which are redacted with black. Below these is a large blue 'ログイン' (Login) button. At the bottom, there are links for 'ログイン情報を保存する' (Save login information) and 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot password?).

(PC Authy 画面)



(PC Salesforce ログイン画面)



The screenshot shows the 'IDを検証' (ID Verification) step of the Salesforce login process. It asks the user to log in to Salesforce to ensure account security. It includes a 'ユーザ名' (User Name) field and a '確認コード' (Verification Code) field, which is also redacted with black. A large blue '検証' (Verify) button is at the bottom.

Chapter.4

お客様側で実施いただく作業③：
スマホのサードパーティの認証アプリ
「Microsoft Authenticator」を利用する

Microsoft Authenticatorをスマホにインストールしていきます。

- ・iOSの場合は[こちらから](#)インストール

<https://apps.apple.com/jp/app/microsoft-authenticator/id983156458>

- ・Androidの場合は[こちらから](#)インストール

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.azure.authenticator&hl=ja>

起動するとプライバシーに関する同意画面が表示されるので「同意する」をタップします。

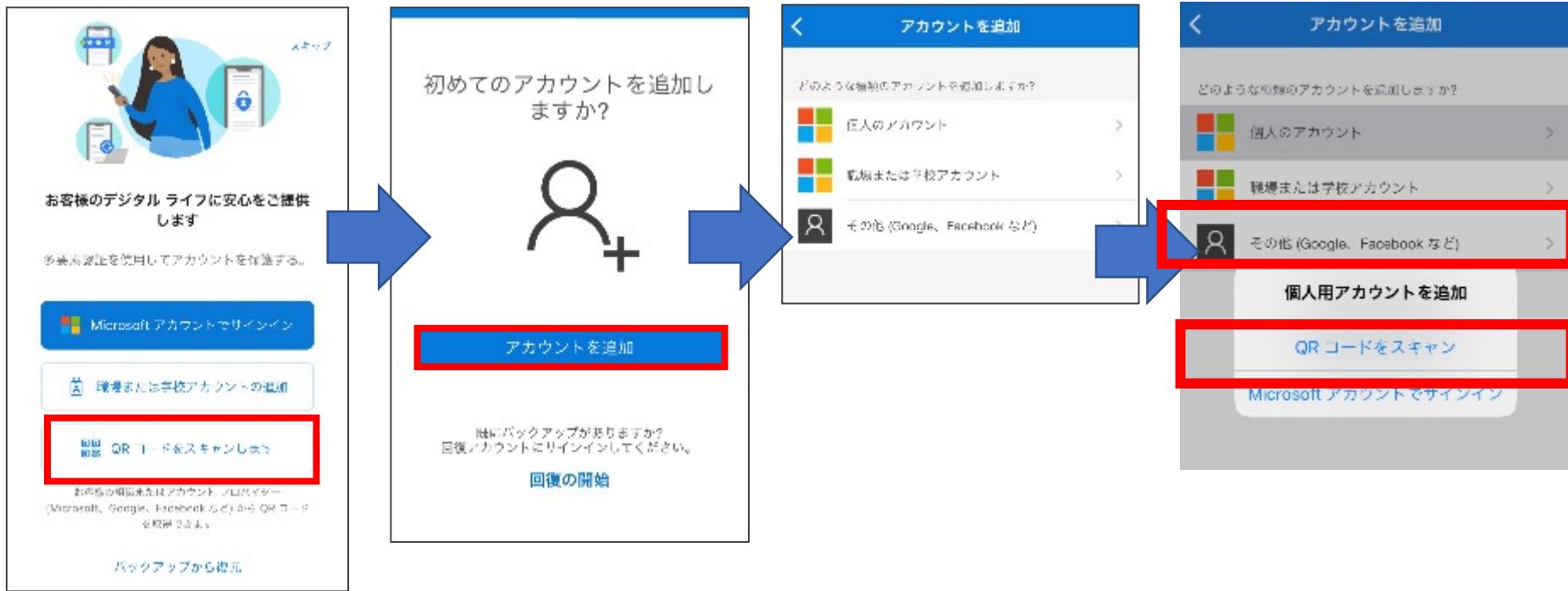


「QRコードをスキャンします」をタップします。

次に画面が切り替わるので「アカウントを追加」をタップします。

アカウントの種類を選ぶ画面に切り替わるので「その他 (Google Facebook)」を選択します。

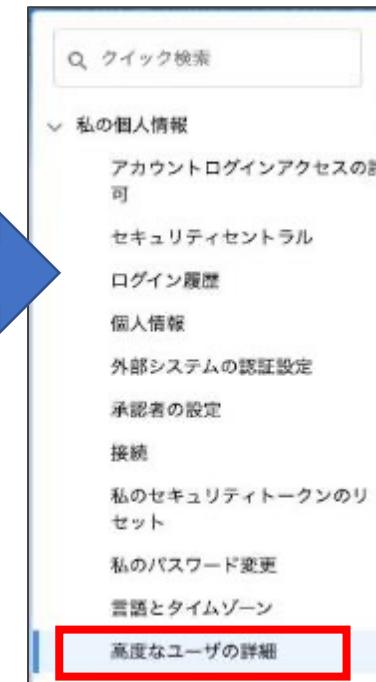
アカウントの追加方法「QRコードをスキャン」を選択します。



画面右上の[自分の顔写真]から[設定]をクリックします。

画面左側のサイドメニューから[高度なユーザの詳細]をクリックします。

[アプリケーション登録: ワンタイムパスワード認証]の[接続]をクリックします。



IDを検証画面が表示されます。

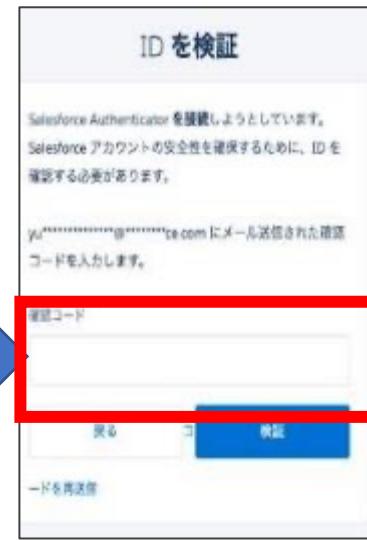
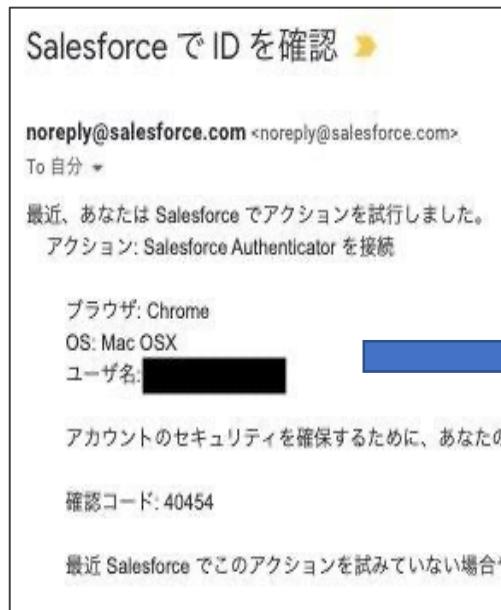
ユーザ宛にメールが送信されます。

メールに届いた[Salesforce で ID を確認]という件名のメールを開き、

6桁の確認コードをコピーして、IDを検証画面に入力して、[検証]をクリックします。

認証アプリケーションを接続画面が表示され「QRコード」を

「Microsoft Authenticatorアプリ」で読み取りしてください。



スキャンが成功しましたら、「Salesforce 認証ID用のアカウント」が登録され
確認コード表示画面に切り替わります。

Salesforce画面に戻り「認証アプリケーションを接続」画面にて**表示されている確認コードを
「確認コード」**を入力し、「接続」をクリックします。

以上でSalesforce アカウントの多要素認証登録は完了です。

(Microsoft Authenticatorアプリ)



(PC Salesforce ログイン画面)



お問い合わせ先

【Webフォームによるお問い合わせ】

<https://keizu.my.site.com/support/s/shared-inquiry>

改定履歴

2023年2月20日 第1刷（初版）発行

注意事項

- マニュアルの内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。マニュアルの著作権は当社に帰属し、当社の許可なく内容を複製、改変、送信することはできません。